

AKAPTOT NEWS

Vol.71 ● 2024.5

TOPICS

新旧理事長挨拶 大阪学術集会申込開始！

▶▶▶Headline

▶令和6年度第1回理事会報告・理事長挨拶

▶第24回学術集会（大阪）開催のお知らせ

▶令和5年度認定試験結果報告

▶基礎コースのお知らせ

▶動画コンテンツのお知らせ

▶リレーコラム（第30回）

akaptot.com



日本関節運動学的アプローチ医学会 理学・作業療法士会
Japanese medical society of Arthrokinematic approach
for Physical・Occupational Therapist



§ 日本AKA医学会理学・作業療法士会 ホームページのお知らせ

<http://akaptot.com/>

会員の方は新規にログインしてご利用ください。

各種研修会情報や学術集会申し込み、変更手続きなどが行えます。

会員番号は封筒タックシールに記載されている6ケタ（01xxxx～09xxxxの番号は先頭の“0”を省略した5桁の表記となる場合あり）の数字になります。番号は研修会受講時などに必要となります。

§ 今後の事業計画

現状で予定されている事業内容です。日時は会場の都合等により変更となる場合がございます。各技術研修コース等の事業につきましては当会ホームページに随時掲載されますので定期的な閲覧をお願い致します。

内容	日時	担当ブロック
学術集会		
第24回学術集会（大阪）	2024年7月7日	近畿ブロック
詳細は記事および末尾のご案内をご覧ください		
基礎コース		
第30回基礎コース（福岡）	2024年9～11月（10日間）	九州・沖縄ブロック
詳細は記事をご覧ください		
応用コース		
第11回応用コース	未定	中国・四国ブロック
受験コース		
第16回受験コース（東京）	2024年12月21・22日	関東・甲信越ブロック
詳細は次号ニュースおよびホームページに掲載予定です		
資格認定試験		
令和6年度認定試験（大阪）	2025年3月2日	認定委員会
詳細は次号ニュースに掲載予定です		
地域技術研修コース（4月時点予定）		
詳細が決まり次第ホームページに掲載予定です		
北海道・東北ブロック	山形	
関東・甲信越ブロック	山梨：2024年5月・11月 東京：2024年9月・2025年2月	
近畿ブロック	大阪：2024年8月・11月・2025年2月	
中国・四国ブロック	山口・鳥取・香川	
九州沖縄ブロック	福岡	

§ 令和 6 年度第 1 回理事会報告

令和 6 年 4 月に令和 6 年度第 1 回理事会が開催され、種々の事業について検討されました。皆様に関係する既出以外の決議項目についてご報告致します。

・2025 年度開始を目標に段階的な情報発信の電子化を推進（総会議案確認書は本年度から予定）

§ 『新・井端理事長就任挨拶』

理事長の就任にあたって

日本関節運動学的アプローチ 理学・作業療法士会 理事長 井端康人

令和 6 年 4 月より理事長を拝命いたしました井端康人です。当会は 1999 年に発足して 25 年が経過しました。会員数が約 800 名のまだまだ若い小規模な学術団体ですが、関節運動学的アプローチ・博田法（AKA）と関節神経学的治療法（ANT）を理学療法・作業療法の日々の臨床の中に組み込み、治療の発展にいかに関与していくかが大きな命題となっています。それには技術の習得が必要です。AKA と ANT は全て徒手によるもので関節包内の微細な動きを操作する繊細な技術です。器械や器具によって替わるものではありません。徒手による繊細な技術であるためか技術が自己流になり劣化することもよく経験します。治療の効果を生むためには反復練習が必要です。感覚を身体に覚えるまで習得することが重要です。

当会の活動はこれまでコロナ禍のため大幅に制限を受けてきましたが、収束に伴い昨年度から対面式の実技研修活動も立ち上がり、今年度からはさらに活動が活発になりつつあります。全国版の AKA 基礎コースも開催の見通しです。会員の皆様には参加できる機会を徐々に増やしていけそうです。知識と技術の習得・修正・向上のためにも積極的な参加を期待しています。これからはコロナ禍前の活動量まで可能な限り取り戻したいものです。

AKA と ANT の技術を継承し理学療法士・作業療法士に普及していくためには、さらなる課題は指導者の育成が重要と考えています。若手の会員からどんどん上位資格の取得を目指していただきたいと思います。

これまで長年にわたり当会の活動を牽引されてきた前理事長 農端芳之先生に、この場を借りて深く感謝いたします。今年度から後任として微力ながら日本 AKA 医学会理学・作業療法会の発展のために役員の先生方と共に頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2024 年 4 月 1 日

§ 『前・農端理事長辞任挨拶』

私は、3 月末日をもって、理事長職を辞任いたしました。

1999 年に AKA 研究会理学・作業療法士会が設立され、以来理事長職を拝命しました。発足当時は、理学療法士・作業療法士の治療技術の進歩発展に興味を持っている療法士が大勢おられることに感動し、勇気づけられたことを思い出します。

20 年間を目標に職責を果たすつもりでいましたが、会員の皆様や理事・評議委員の方々の熱意と御助力で何とか過ごすことができました。ありがとうございました。感謝申し上げます。

ところが、目標の20年に達したころ感染症がまん延し、会活動が休止状態になりました。しかし、2023年から活動が徐々に再開され、本年度は本格的に稼働予定です。研究会活動の再開と合わせて理事長が交代するのに良い機会だと考え、内々に理事の皆様に我がままをお許しくださるようお願い申し上げた結果、辞任することになりました。

辞任後も当会の発展に寄与できるよう過ごしたいと思います。

なお、後任の理事長には井端康人先生が就任することになりました。私同様一層の御厚情をお願い申し上げます。

長い間ありがとうございました。

農端芳之

§ 第24回学術集会（大阪）開催のお知らせ

●テーマ：技術の本質

学術大会ホームページ URL：<https://akaptot.netmedical.jp/2024>

会長：伊藤 浩一

開催日時：令和6年7月7日

会場：千里ライフサイエンスセンター <https://www.senrilc.co.jp/>

JR 新大阪駅・大阪空港（伊丹空港）から15分

対象：理学療法士、作業療法士、医師、学生（理学療法科・作業療法科）

開催形式：ハイブリット開催（対面式＋web配信式）

詳細は末尾の案内ならびに上記URLのホームページをご覧ください。

§ 令和5年度 AKA-博田法 認定試験結果の報告

AKA-博田法の認定試験がコロナ禍のため中止になって4年が経過し、令和5年度から試験が再開となりました。受験者数は減少しました。令和元年度（平成31年度）に第15回認定試験が実施直前に中止となりましたが、その時の受験予定者数は認定療法士が44名、指導者助手が45名でした。今回の認定試験の受験者数は認定療法士15名、指導者助手20名と半減しています。これはコロナ禍で技術研修が中断していたことが大きく影響していると思われます。しかし、4年間のブランクにも関わらず志を崩さずよく頑張ってくれたものと思います。

認定療法士と指導者助手の受験状況と結果の詳細は以下のとおりです。

なお、指導者の認定試験は実施されませんでした。令和6年度に期待したいと思います。

◆認定療法士および指導者助手

第16回 AKA-博田法の認定療法士および指導者助手の認定試験が、令和6年3月3日に実施されました。認定療法士は受験者数15名で合格者数9名（合格率：60%）、指導者助手は受験者数20名で合格者数3名（合格率：15%）となりました。

認定資格	受験者数	合格者数	合格率（%）
認定療法士	15	9	60.0
指導者助手	20	3	15.0

なお、認定療法士、指導者助手の資格は認定登録手続きを経て正式に与えられます。

認定委員会 委員長 井端康人

§ 第 30 回基礎コース（福岡）開催のお知らせ

この 5 年間未開催であった AKA-博田法および ANT の知識・技術を網羅する「基礎コース」が福岡市で開催されます。本コースは AKA-博田法の基礎から最新の知識・技術を含む内容で構成され、全くの初心者の方も AKA 経験者で再度基礎から学びなおしたい方も受講可能です。現時点での概要は以下の通りです。

- 日程 2024 年 9 月・10 月・11 月の土日祝日（計 10 日間）
- 会場（予定）：西日本ダンスアカデミー 福岡市中央区天神 3-6-36 第一黒田ビル 2 階
- コース内容：講義・実技・筆記および実技レベル確認（当会認定試験の一部免除制度あり）

詳細な内容・申込み手続き等は当会ホームページに掲載済ですので要項をご確認の上、申し込みをお願いいたします。

§ AKA 動画コンテンツのお知らせ

動画配信担当 赤木 智（近畿ブロック）

現在、会員の皆様の学びの機会をご提供できるよう学術集会や技術のデモ動画を YouTube で限定配信しております。動画では伝わりにくい部分もありますが AKA 博田法の理論や技術内容を学習できる貴重なコンテンツとなっています。この度、新たに当会の会員となられた先生方の AKA-博田法に関しての新たな学習としては勿論、ある程度 AKA-博田法を学んできた会員の皆様にも復習の場として学習できる内容となっております。繰り返し視聴することでより理解が深まると思うので是非ご利用下さい。

以下、視聴方法を案内します。

1. 日本 AKA 医学会理学・作業療法士会ホームページにアクセス (<http://akaptot.com/>)
2. 会員専用ページにログイン
3. その他の項目の「学術集会動画配信」「技術デモ動画配信」をクリック
4. 「演題名」「技術名」をクリックすると動画が視聴できます

「ちょっとの違い」

中国・四国ブロック 宇部市医師会訪問看護ステーション
指導者助手 桑原 徳之

理学療法士になって15年が経過し、AKA-博田法に出会って15年が経過した。働き始めた最初の職場に、博田先生が毎月お越し下さり診療をしていただけたという恵まれた職場であった。博田先生の診察を見て感動したことはリレーコラムに諸先生方がたくさん書かれている。お恥ずかしい話だが最初の1～2年によく分からなかったというのが正直なところだ。毎月行われる博田先生診察の際には、全国から指導医・指導者の先生方が多数来られ、なんだか毎月全国大会が開かれているみたいだなと感じていた。AKA-博田法をかじった気になってひとつにとらわれてはいけないなど生意気なことを言っていた。分からないながらも徐々にのめり込み時は経ち、入職してから3年目に農端先生、伊藤先生の臨床見学にお伺いさせていただき驚愕したのははっきりと覚えている。両先生の臨床現場は理学療法のお手本のように見えた。何を聴いても答えがあり、どんなことにも全て確かな知識と技術があると感じた。これが理学療法士の仕事なのかと感動し、自分の無力さを痛感した。と同時に、両先生の師である博田先生に自身の患者様を診察していただける機会に恵まれながら全くその重要さに気付いていない自分に嫌気がさした。理学療法が出来る理学療法士になろうと強く思った瞬間だった。それから博田先生の臨床を見たい一心で、山口県から関東へ拠点を移し約8年間仕事をした。指導者受験を志し1年間自分なりに頑張っていたが、新型コロナウイルス流行に伴い試験は中止となった。コロナ禍で世の中は一変し、いろんなことに挫折して山口県に帰ってきていた。今までの自分と向き合いながら、これから何をすればいいのか分からなくなり本当にすべてやめそうになっていた。そこから3年経ち、AKA-博田法練習会に参加させていただいたとき、何故だか分からないが楽しくて仕方がなかった。どこまで出来るかわからないがAKA-博田法を頑張りたいと思えた。振り返ってみると、AKA-博田法の素晴らしさに気づき、AKA-博田法を続けていくことの難しさに直面した15年だった。気付いた、反省した、頑張ったからといってすべてがうまくいくわけではなく、結果が出ない毎日の連続である。挫折することだってある。そんな甘い自分にも、出会う先生方はいつも優しく、時には厳しく接していただきなんとか続けることが出来ている。

臨床をしていていつも思い出すのは、AKA-博田法を通じて出会った先生方の事である。大事な言葉をたくさんいただいた。一番印象に残っているのは、農端先生に何かの折に質問した時にかけていただいたお言葉で、「出来るのと出来ないのはちょっとの違いしかない。そのちょっとが積み重なってえらい違いになってくる。」というお言葉を、しっかりとした関西弁で言われていたのをよく覚えている。含蓄のある素敵なお言葉で、取り組み方の軸として自分の支えにさせていただいている。一気にできることはなく、ちょっと頑張って、ちょっとずつ上手くなる、そのちょっとの積み重ねが大事なのだと捉えている。

コロナ禍が明けた世の中で、AKAPTOT会会員の方には以前よりもAKA-博田法と距離が空いた方もおられるのではないかと想像している。「ちょっと」勇気を出してAKA-博田法の研修会にお越しいただきたい。みんなで「ちょっと」頑張ればAKAPTOT会も盛り上がりを取り戻していけると感じている。

最後に、1年目から未熟な私を指導してくださった、真砂先生、前田先生をはじめ多くの先生方にはご迷惑ばかりおかけしました。この場を借りて心よりお詫び申し上げます。

§ 都道府県別会員数 800名 (令和6年4月16日現在)

北海道	5	青森	1	秋田	4	岩手	4	宮城	4	山形	11
福島	1	茨城	1	栃木	25	群馬	12	埼玉	19	千葉	37
東京	34	神奈川	82	新潟	1	富山	1	石川	1	福井	2
山梨	148	長野	4	静岡	14	岐阜	3	愛知	18	三重	1
京都	19	滋賀	5	奈良	12	和歌山	7	大阪	85	兵庫	23
岡山	6	広島	10	島根	5	鳥取	9	山口	36	徳島	13
高知	11	香川	11	愛媛	7	福岡	48	長崎	25	熊本	10
大分	7	佐賀	1	宮崎	2	鹿児島	5	沖縄	10		

§ 日本 AKA 医学会理学・作業療法士会

事務局 E-mail : aka-pt@dream.ocn.ne.jp(お問合せは E-Mail をお願い致します)

(編集後記)

はじめに、この度入会されました皆様、ご入会を誠にありがとうございます。「日本 AKA 医学会理学・作業療法士会」は国内・外の理学療法士・作業療法士に対する AKA-博田法の普及・発展を目的として 1999 年に発足され、25 年が経過しています。これまで学術集会や各種技術コース、認定試験、指導者の育成・認定等様々な事業を行っています。会員の多くは自分の手で患者さんを治したい、impairment(機能障害)をしっかりと治療したいという志を持った『臨床技術屋』の集団です。今後とも末永く宜しくお願い致します。

コロナ感染症が感染症法上 5 類感染症となり、世上はインバウンドが増え、国民も自粛明けの様相もあるようですが、様々な面からわが身を考えると好転しているようには思えません…。コロナ禍前の生活に完全に戻ることはないのかなと思います。

今年の第 24 回学術集会は再開後、福岡、香川から続いて AKA-博田法発祥の地「大阪」での開催です。大阪では第 1～3・6・10・15・20 回に続く 8 回目の開催となり、大阪の先生方には当会発足当時から長年本当にお世話になっております。ありがとうございます。編集者如きが大変請謁ではございますが毎回内容も素晴らしく、充実した時間を過ごさせて頂いております。皆さんも、そして周囲の非会員の方々にも情報も拡散頂き、奮ってご参加下さいますときっと有意義なものが得られると思います！

また今年度から全国規模および地域での実技研修コースが次々開催予定です。定期的なホームページのチェックをお願いします。

今回のリレーコラムは当会評議員・指導者助手の桑原先生が執筆して下さいました。その「ちょっと」が本当に大事ですね。それを常に、そして永年継続して意識する、とても大きな差が生まれます、最初はほんのちょっとの分かれ道でも辿り続けていくと全く違うところに辿り着きます。桑原先生、素晴らしいお話をありがとうございました。

引き続き、AKA-博田法第 2 版や実技 DVD (いずれも医歯薬出版)、前述の動画配信などを利用して少しでも研鑽して頂ければと存じます。本年度も AKA-博田法・ANT を用いてセラピストとして患者様により有効な診療を提供して頂きますよう祈念しております。

まずはご自身のお身体を専一の程、ご自愛くださいますよう。